

## 発表：日本教育工学会第 33 回全国大会

- ・ 実践共同体の形成を目指したファカルティデベロップメント：早稲田大学の事例
- ・ 早稲田大学における MOOC を用いた教育内容の公開

2017/09 報告者 助手 石井雄隆, 渡邊文枝

### <日本教育工学会第 33 回全国大会>

日時：2017 年 9 月 15 日（金）～18 日（月祝）  
場所：島根大学松江キャンパス（島根県松江市）

### <発表 1 >

#### 実践共同体の形成を目指したファカルティデベロップメント：早稲田大学の事例

大学総合研究センターからは、学会二日目（9/16）に「実践共同体の形成を目指したファカルティデベロップメント：早稲田大学の事例（森田裕介，渡邊文枝，石井雄隆，山岸直司）」という題目の発表を行いました。早稲田大学におけるファカルティデベロップメントの取り組みとして、海外 FD 研修，オンデマンド FD 研修，対面 FD 研修，高度授業 TA との協働などを中心に紹介し、本学における FD を通じた実践共同体の形成について発表しました。

複数の大学における FD に関する取り組みの発表の後には、グループに分かれて、各大学における FD の取り組みなどについて意見交換を行いました。どのように FD を進めるか、各大学における課題などについて議論することができました。



### <発表 2 >

#### 早稲田大学における MOOC を用いた教育内容の公開

学会四日目（9/18）には、「早稲田大学における MOOC を用いた教育内容の公開（渡邊文枝，石井雄隆）」という題目の共同発表を行いました。早稲田大学がこれまでに開講した JMOOC，edX の四つの講座について紹介し、本学における MOOC の制作体制や広報ツールとしての MOOC の可能性などについて発表しました。

発表後はグループに分かれて、他大学における MOOC の動向や、大学総合研究センターにおけるこれまでの MOOC の取り組みの成果についてフロアと意見交換をすることができました。

### <全体の所感>

日本教育工学会全国大会では、FD や MOOC などの各大学における最新の取り組みについて知ることができ、大変有益な時間を過ごすことができました。各大学における取り組みを参考にしながら、本学の教育の質向上を目指した取り組みを進めていきたいと感じました。

